



# 第92期 中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日

**SECカーボン株式会社**  
証券コード 5304

## ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、平成23年9月30日をもちまして、第92期事業年度中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の決算を行いましたので、ここに事業の概況ならびに主要事項につきまして、ご報告申し上げます。

なお、中間配当金につきましては、足元の業績動向等を総合的に勘案し1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

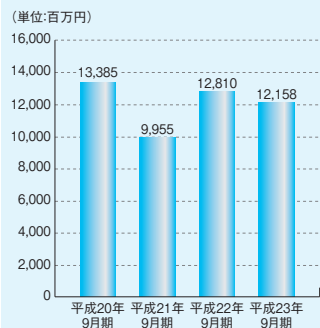
平成23年12月



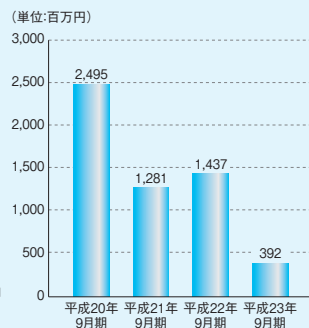
取締役社長 **大谷民明**

## 連結財務ハイライト

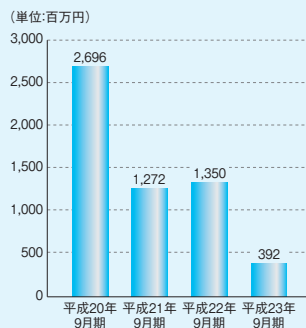
### ● 連結売上高



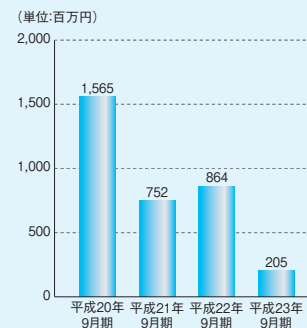
### ● 営業利益



### ● 経常利益



### ● 四半期純利益



## 事業の概況 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

### ●当第2四半期連結累計期間の事業の概況

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災による悪化から持ち直しの動きは続いたものの、欧州の債務危機が海外経済の減速、急激な円高の進行をもたらし、需要面での牽引役である輸出の増勢鈍化につれて、生産の増勢も鈍化するなど厳しい状況のもとで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、原燃料や補助材料などの価格アップによる原価上昇を吸収するよう、コストの削減に全社一丸となって取り組んでまいりました。

しかしながら、主要製品においては、震災後の需要の回復が遅れており、円高による販売価格の下落とも相まって、当第2四半期連結累計期間の売上高は、121億5千8百万円となり、前年同四半期に比べ5.1%の減収となりました。

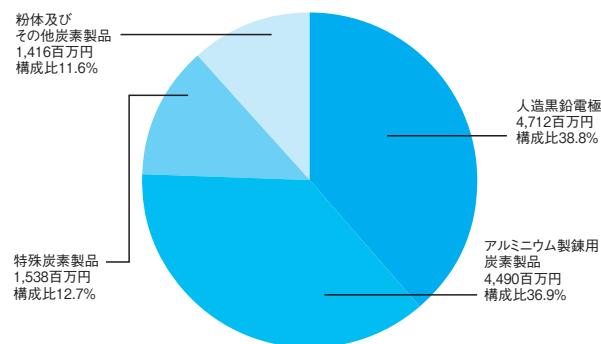
また、損益面に関しましても、主要製品の販売価格下落と円高の影響により、営業利益は3億9千2百万円、経常利益は3億9千2百万円と、前年同四半期に比べ、それぞれ72.7%および71.0%の減益となりました。

また、四半期純利益は、前年同四半期のような特別利益の発生がなかったことから、2億5百万円となり、前年同四半期よりも、76.2%の減益となりました。

### ●通期の見通し

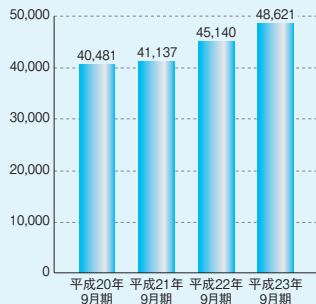
欧州の金融危機が世界経済への重大な脅威となる中で、史上最高水準の円高が続き、内外の需要回復が遅れているため、人造黒鉛電極、特殊炭素製品ほかの売上が予想を下回る見込みです。

連結売上高構成比



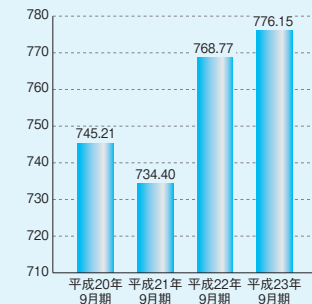
### ●総資産

(単位:百万円)



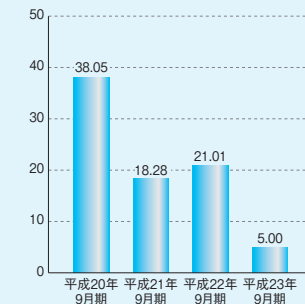
### ●1株当たり純資産

(単位:円)



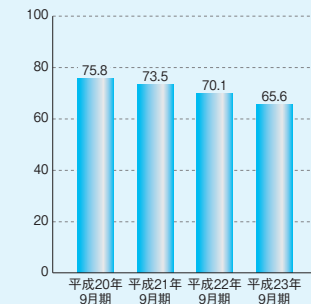
### ●1株当たり四半期純利益

(単位:円)



### ●自己資本比率

(単位:%)



## 四半期連結貸借対照表（要旨）

<資産の部>	(単位：百万円)	
	当第2四半期末 平成23年9月30日現在	前期末（ご参考） 平成23年3月31日現在
流動資産	19,769	20,020
固定資産	28,852	27,636
有形固定資産	23,806	21,242
無形固定資産	87	94
投資その他の資産	4,958	6,300
資産合計	48,621	47,656

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

<負債の部>	(単位：百万円)	
	当第2四半期末 平成23年9月30日現在	前期末（ご参考） 平成23年3月31日現在
流動負債	9,665	7,377
固定負債	7,047	7,542
負債合計	16,713	14,919
<純資産の部>		
株主資本	30,456	30,579
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,247	5,247
利益剰余金	19,448	19,571
自己株式	△153	△153
その他の包括利益累計額	1,447	2,152
その他の有価証券評価差額金	1,447	2,152
少数株主持分	4	4
純資産合計	31,908	32,737
負債純資産合計	48,621	47,656

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書（要旨）

	(単位：百万円)	
	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期（ご参考） 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売上高	12,158	12,810
売上原価	10,209	9,804
売上総利益	1,949	3,006
販売費及び一般管理費	1,556	1,569
営業利益	392	1,437
営業外収益	210	145
営業外費用	210	231
経常利益	392	1,350
特別利益	—	101
特別損失	56	23
税金等調整前四半期純利益	336	1,428
法人税等	130	564
少数株主損益調整前四半期純利益	205	864
少数株主利益	0	0
四半期純利益	205	864

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

	(単位：百万円)	
	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期（ご参考） 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	982	2,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,940	△4,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,659	4,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	33
現金及び現金同等物の増減額	△301	2,285
現金及び現金同等物の期首残高	2,105	1,300
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,803	3,586

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## トピックス

### ●アルミニウム製錬用カソードブロック（SK-B）の専用工場、いよいよ稼働開始

当社では中長期的に需要の伸びが見込まれるアルミニウム製錬用カソードブロック（商標名：SK-B）におけるトップシェアを維持するために、一昨年の12月より当社京都工場敷地内にSK-Bの専用工場の増設工事を進めておりましたが、予定通り工事を完遂、本年3月に竣工式を行い、その後は本格稼働のための各種試運転等を受け、いよいよ11月より本格的に稼働を開始いたしました。

総額約150億円を投じた当工場の稼働により、SK-Bの生産能力は従来の150%に向上し、当面需要に見合う安定した供給能力が確保できることになりました。

また、省エネルギー、省力化をコンセプトに設計され新工場は、騒音対策、ガス処理設備の処理能力の向上、最新式の集塵機を導入による粉塵対策、重油から天然ガスへの転換による二酸化炭素の30%削減など環境負荷の低減をより進めております。

SECカーボンでは、引き続き世界最高峰の品質と環境負荷の低減を両立した製品を世界の需要家の皆様にお届けしたいと考えております。



専用工場完成後の京都工場全景



増設されたSK-B専用工場

## 会社概要

商号	SECカーボン株式会社
設立	昭和9年10月23日
資本金	5,913,872,864円（平成23年9月30日現在）
発行済株式総数	41,388,682株（平成23年9月30日現在）
主要製品	人造黒鉛電極 アルミニウム製錬用炭素製品 特殊炭素製品 粉体及びその他炭素製品
ホームページ	<a href="http://sec-carbon.com/">http://sec-carbon.com/</a>

## 役員（平成23年9月30日現在）

取締役社長（代表取締役）	大谷民明
常務取締役	鶴崎欣宏
常務取締役	佐近啓一
常務取締役	二宮博文
取締役	吉澤潔
取締役	衣笠博和
取締役	水谷知朗
取締役	大谷壽一
監査役（常勤）	岩崎正敏
監査役（常勤）	江川和則
監査役	岡和彦
監査役	早崎寛

（注）1. 取締役 大谷 壽一氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 岡 和彦氏及び早崎 寛氏は、社外監査役であります。

## 事業所

本社	〒661-0976	兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階 TEL(06)6491-8600
東京事務所	〒103-0027	東京都中央区日本橋二丁目15番3号 ヒューリック江戸橋ビル7階 TEL(03)3279-0700
名古屋営業所	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 キリックス丸の内ビル8階 TEL(052)231-5765
京都工場	〒620-0853	京都府福知山市長田野町三丁目26番地 TEL(0773)27-2411
岡山工場	〒704-8147	岡山県岡山市東区正儀4700番地の2 TEL(086)946-1500

# 株式に関する手続きについて

## 1. 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問い合わせください。

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>○ 単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>○ 住所・氏名等のご変更</li> <li>○ 特別口座の残高照会</li> <li>○ 配当金の受領方法の指定（※）</li> </ul>	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 0120-094-777(平日9:00~17:00)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>		株主名簿管理人

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

### 特別口座に株式をお持ちの株主の皆様へ

株券電子化により、証券会社の口座にお預けにならなかった株式につきましては、当社の証券代行機関である三菱UFJ信託銀行の特別口座にて管理しておりますが、特別口座では株式の売買ができませんので、証券会社の口座に移管されることをお勧めいたします。また、単元未満株式につきましても振替が可能です。

なお、お手続き方法につきましては、上記のお問い合わせ先にお申し出ください。

## 2. 証券会社等の口座に記録された株式

証券会社等の口座に記録された株式の各種手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 0120-094-777(平日9:00~17:00)
○ 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

### ●単元未満株式の買取・買増請求について

1単元（1,000株）に満たない株式は市場での売買ができません。

当社では、単元未満株式の買取・買増制度を設けております。

なお、お手続き方法につきましては、上記のお問い合わせ先にお申し出ください。

## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月開催

**基準日** 定時株主総会 3月31日

剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座の口座管理機関**

**同連絡先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
Tel 0120-094-777 (通話料無料)

**公告方法** 電子公告によります。ただし、やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載します。

**証券コード** 5304

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

